



ITAYA REI



BURUMORI



CHIBA MIKA

SUZUKI SHINOBU



板谷麗

上林泰平

スズキシノブ

千葉美香

BURUMORI

森田夏鈴

MORITA KARIN



Tokyo

交差 = Intersect

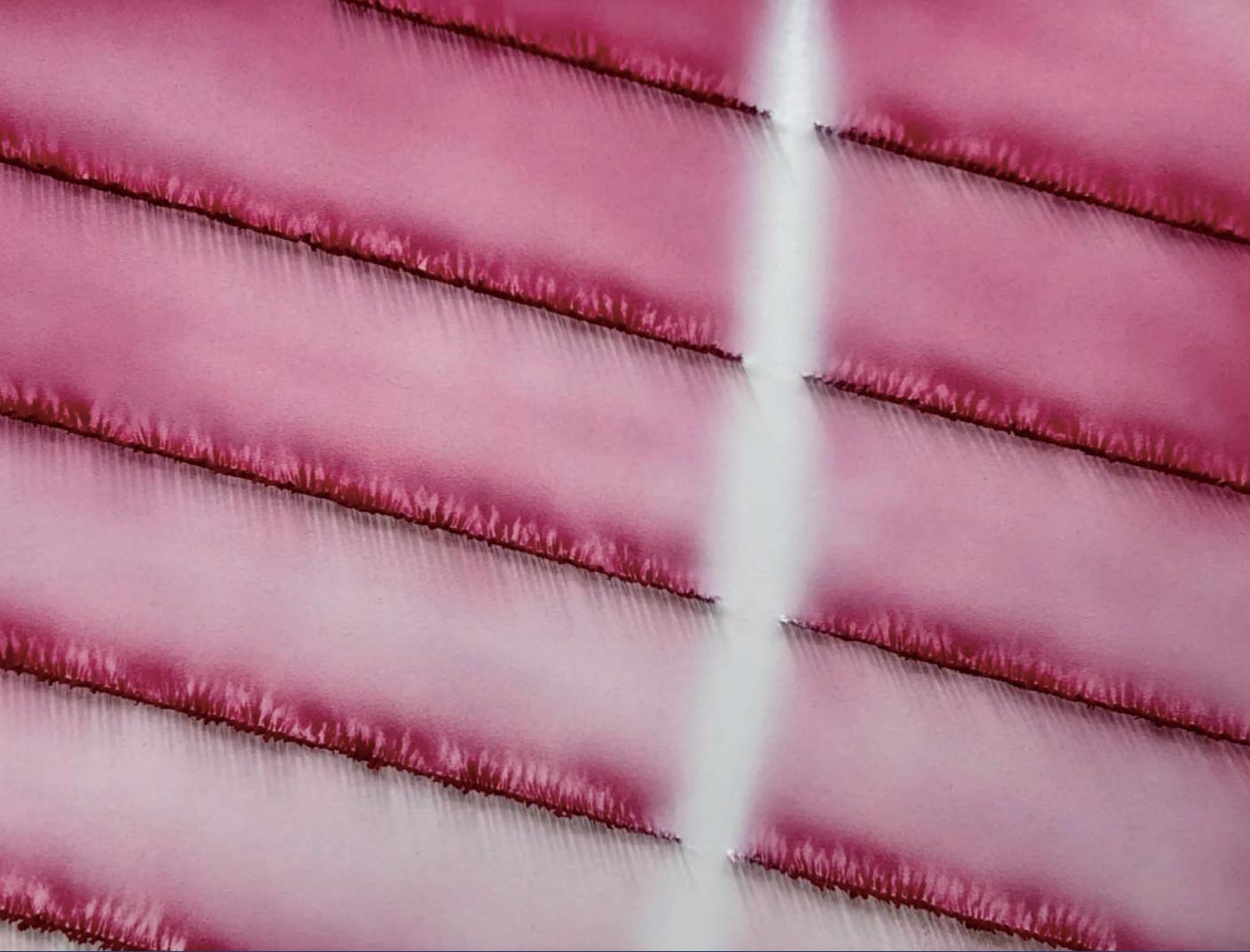
Art

アートの流れ = Currents

Intersect.

Currents

KANBAYASHI TAIHEI



TOKYO SQUARE GARDEN

東京スクエアガーデンアートギャラリー（1階オフィスエントランスホール）

企画：石川画廊／gallery UG／四季彩舎／TOMOHIKO YOSHINO GALLERY

入場無料 10:00～19:00(最終日 18:00まで) 土日祝閉館

本展「Intersect: Tokyo Art Currents」は、京橋の商業施設・東京スクエアガーデン内に位置するアートギャラリーを舞台に、4つのギャラリーがそれぞれの視点で選出した現代作家6名によるグループ展です。異なる経歴や感性、手法をもつアーティストたちの作品が、都市空間という開かれた場において交差（Intersect）することで、多様な「アートの流れ（Currents）」が浮かび上がります。それぞれの表現は、ギャラリーの個性や作家の内面を反映しながら、都市のリズムや人々の移動、視線と呼応します。交わることによって生まれる新しい意味や関係性は、現代における表現の可能性をひらくものとなるでしょう。

6/6 (FRI.) 2025
— 8/1 (FRI.)

板谷 麗 ITAYA REI

RAWというシリーズは、自宅や旅先で出会う食材のポートレート撮影からはじめました。土地が変われば生き物が変わる。それらを観察し、撮影し、実際に食した料理名をタイトルにしています。全くの想像の世界ではなく、一方で単なる記録でもない。現実を観察していく延長上に、私の制作はあります。

女子美術短期大学卒業

2024 個展「RAW」 - gallery UG Tennoz

2023 個展「RAW」 - gallery UG Bakurocho

2022 Konshin-Ten Vol.4 - gallery UG Bakurocho

2021 アートエキシビション「SICF22」 - スパイラルホール

2018 個展「Before Becoming a Dish」 - 表参道ROCKET

2015 個展「From The Dark Room To Outer Space 暗室から宇宙へ」 - ROCKET

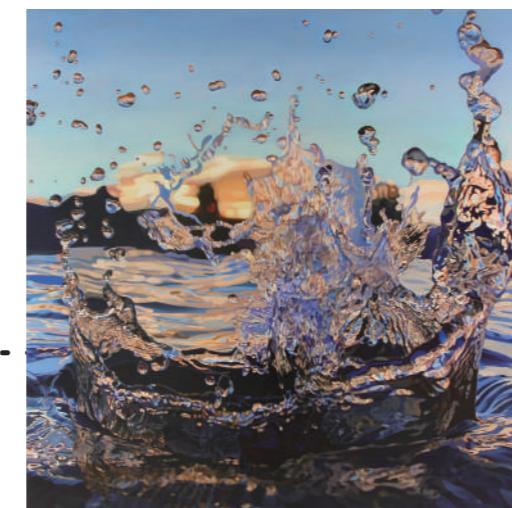
2011 第5回「1_WALL」展 - ガーディアン・ガーデン,

東京 第5回「1_WALL」ファイナリスト



千葉 美香 CHIBA MIKA

水と戯れる中で出会う景色は、奇想天外で面白い。時に水の冷たさや海の深さ、波の強さに恐怖を感じながらも、安全で便利な日常生活では出会うことのできない、手付かずの自然の姿を見ると、宇宙が生まれた秘密に触れているような不思議な気持ちになる。美しく輝く光の粒を1つ1つ辿っていくと、全てが繋がっていることを再認識する。互いに絡み合い、交差して世界を形作っている様は、一人一人の人生や人間社会にも似ている。



1991 北海道 出身

2014 北海道教育大学旭川校教員養成課程芸術
保健体育教育専攻美術分野 卒業

2025 個展「Mesmerizing」 - gallery UG Tennoz

2024 D-art, ART 2024 - 大丸札幌店

「Laissez-faire」 - 大丸梅田店

2023 「Visualization」 - gallery UG Tennoz

「gallery UG's Collection」 - gallery UG Tennoz

2022 「Laissez-faire」 - 大丸東京店

2021 「Laissez-faire」 - 銀座蔦屋書店 GINZA ARTIUM

個展「Nature Travels」 - gallery UG Tennoz

VOLTA BASEL - Elsässerstrasse 215, スイス

次世代アート展 - 大丸京都店

2020 ONE ART TAIPEI - The Sherwood Taipei, 台北

個展「刹那」 - gallery UG

「春風 -spring has come-」 ART colors Vol. 32 春展示 - パークホテル東京

「雨のち晴れの日」 ART colors Vol.33 夏展示 - パークホテル東京

「Laissez-faire」 - gallery UG Tennoz

「KIRINJI」 - gallery UG Tennoz

2019 第35回上野の森美術館大賞展 絵画大賞受賞者

千葉美香展 - 上野の森美術館ギャラリー

JRタワー・アートプラネット「若きstorytellers 北の絵画のいま」

- JRタワー・プラニスホール

Mono No Aware 物の哀れ - ION Art gallery, シンガポール

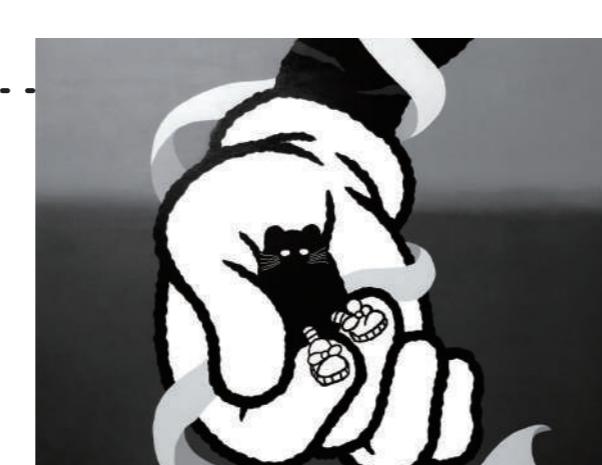
「KONSHIN-TEN」 - gallery UG

「アーティストが見た沖縄～忘れられない一瞬へ。」 - 銀座蔦屋書店

2018 第35回上野の森美術館大賞展 入賞者展 - 上野の森美術館ギャラリー

2017 第35回上野の森美術館大賞展 - 上野の森美術館

BURUMORI



「弱さを肯定する」と「嗜虐心」をテーマに2022年より制作を開始。

圧倒的に弱い存在であるハムスターをメインキャラクターとし、「弱者」が「強者」に対し持つ恨みや妬みといったネガティブな感情は、人間が持つ純粋な一つの心情だと捉える。作品には「虐げられた後・これから起こる暴力の予知」、そして懸命に生きる姿などが描かれる。

— Solo Exhibition

2022 RESSENTIMENT - 石川画廊

— Group Exhibition

2024 THE BEAUTIFUL LOSERS - YOD editions

Original Character - Superwow Gallery, Australia

ART SESSION - GINZA SIX 銀座蔦屋書店

2023 ART FEAR SEOUL - SH GALLERY SEOUL, 韓国

NEUTON - 油山NEUTON

JK-G competition Group Exhibition - BISUNJAE GALLERY, 韓国

TEA TOPIA TOKYO presents "MAKE TEA NOT WAR" - MUSTARDHOTEL

THE BLACK PHANTOM - 博多阪急

D-art, ART 2023 NAGOYA - 松坂屋名古屋店

ASSEMBLY - DDD ART

14th KOBE Art Marché - 神戸メリケンパークオリエンタルホテル

ART FEAR TOKYO - SH GALLERY

428ART Curation by BOTANIZE - SLOTH

THE PHANTOM - YOD editions

2022 A4WALL - A4Japan, 松屋銀座

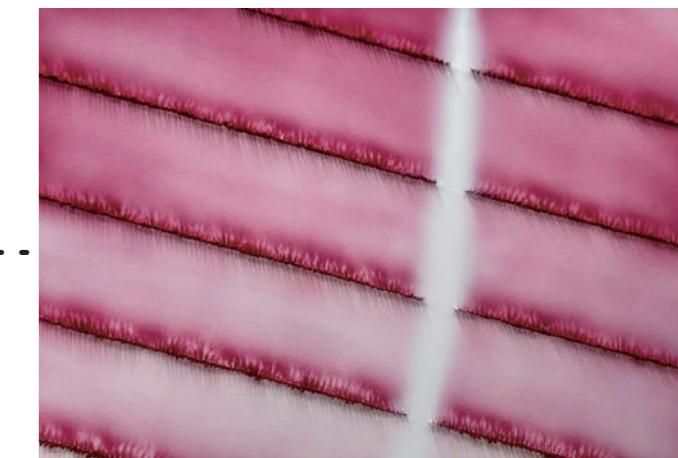
MELTING POT - BARNEYS NEWYORK 六本木店

— Work

2023 株式会社イーストン 服飾資材専門店 JAMpack 店内壁画製作, 祐天寺

上林 泰平

KANBAYASHI TAIHEI



1986年 岐阜県高山市出身

2003~2013年 標高3000mの山小屋「穂高岳山荘」勤務。

美術館巡りのためヨーロッパ周遊一人旅を数回。

現在は長野県の南信州にて創作活動をしながら果樹農業に携わる。

創作はメインで展開中のミニチュア人形を用いた現代アートの他、油彩から、焼き絵による似顔絵描きまで多岐にわたる。

個展

2019 中川村アンフォルメル美術館「Breath」展

2022年まで地元地域で毎年開催

グループ展

2023 「DAEGU INTERNATIONAL ART FAIR 2023」 - 韓国

Comtemporary Tokyo「Independent Tokyo 2023」 - Gallery Tag boat

「想像された狼たち」展 - 武蔵御嶽神社

2022 「AND LINKS selection」展 - Gallery AND LINKS

2020 「GINZA CONTEMPORARY ART」展 - 東京 Gallery AND LINKS

「想像された狼たち」 - 東京 Gallery SIACCA 他多数

受賞

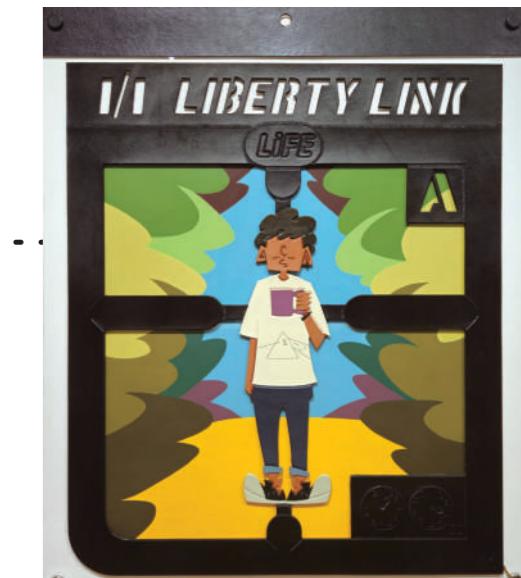
2019 第104回 二科展二科新人賞

2019 南信美術展 南信美術会賞

2016 南信美術展 70周年記念賞

公益社団法人二科会会友

スズキシノブ



革小物職人としてのキャリアを活かして「つかいすて」ではなく「のこるもの」を目指し、2020年よりレザーカービング(革彫刻)やカット&ペースト、染色、ペイント、立体造形などをミックスした手法を駆使したレザーアート作品を発表している。革とは「外皮」であり、外部と内部の「境界線」であると考える。その特性を帯びた革作品もまた、「境界線」であると捉え、作品を通じて外部である「世界」と内部である「ワタシ」を結びつけ、「存在」を見つめる契機となることを目指している。

1983 東京生まれ

2020 アーティストとして活動を始める。

2021 個展『POTENCTIAL』 - 四季彩舎

2022 ART BUSAN2022, 釜山

ART TAIPEI 2022, 台北

DIAF2022, 大邱

2023 ONE ART TAIPEI 2023, 台北

ART FAIR ASIA FUKUOKA 2023

2024 ONE ART TAIPEI 2024, 台北

D-art, ART 博多大丸店

D-art, ART 札幌大丸店

ART FAIR ASIA FUKUOKA 2024

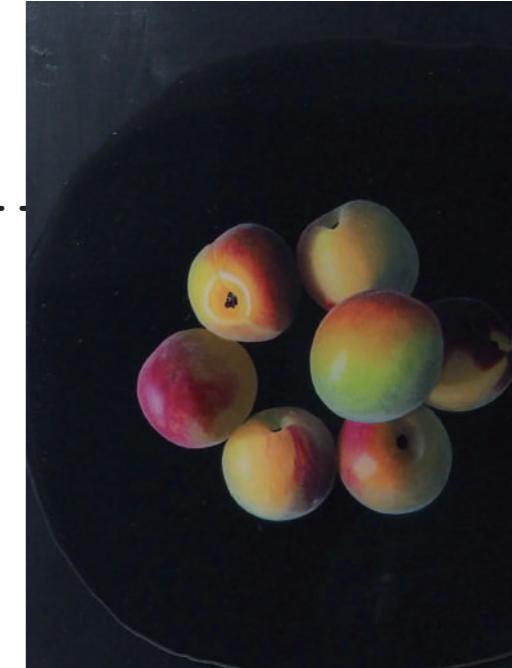
個展『関係のための境界線』 TOMOHIKO YOSHINO GALLERY

Vietnam International Art Fair 2024, ホーチミン/ベトナム

2025 ART365 松坂屋名古屋店

ART365 高知大丸

森田 夏鈴 MORITA KARIN



三重県の豊かな自然と幼少期からの料理経験に育まれ、「食」を通じた作品制作を行うアーティスト。食事は、古くは神聖なる儀式「神事」でした。他の命を奪い自分の命を繋ぐ、生と死が同時に存在する日常的な行為に、人々は靈性を感じ、感謝や畏敬の念を表していました。

しかし、現代では料理の見た目や味にばかり関心が向けられますが、食の本質的なものへの意識が薄れています。森田は動植物の食材を観察し、料理し、食べ、描くことで、自然の理や自己の身体への意識を再構築します。

作品を通じて「いただきます」の形を取ることで、命への感謝の表現と、自己との対話を促すことを目指しています。

三重県出身。

2016 三重大学教育学部美術教育課程卒業

2023 independent tokyo 2023

RAW - 森田夏鈴 / SAKAMOTO ENTERTAINMENT - +ART GALLERY

watowa art award 2023 exhibition - watowa gallery THE BOX TOKYO

2024 Quarter Room presents「the Bartender's Order」 - Quarter Room

個展

2024 Quarter Room presents「the Bartender's Order」 - Quarter Room

グループ展

2024 ART FAIR ASIA FUKUOKA 2024

2023 2人展「RAW - 森田夏鈴 / SAKAMOTO ENTERTAINMENT -」 - +ART GALLERY

independent tokyo 2023

watowa art award 2023 exhibition - watowa gallery THE BOX TOKYO

TOKYO SQUARE GARDEN